

体験学習

科目名：テラヘルツ帯の光子検出器を用いた実験研究

体験学習担当講師：松尾 宏（先端技術センター）

概要：先端技術センターにおいて、テラヘルツ帯の光子検出器の実験を行う。実験装置として極低温クライオスタット、真空ポンプ、機械式4K冷凍機、吸着型0.8K冷凍器を用い、超伝導テラヘルツ光子検出器の評価、およびこれを用いた強度干渉計の実験を行う。真空、低温、超伝導検出器、極低温回路などの技術を体験することで、将来の天体観測装置開発について学ぶ機会とする。

定員：3名